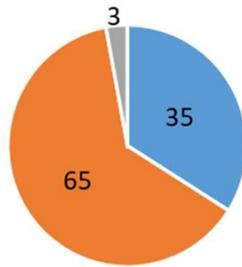


(なす) 県内地域における農業気象災害の傾向

【全体概要】

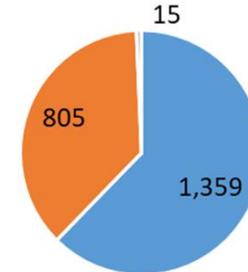
- （図左）なすにおける農業気象災害の発生件数は、過去30年間合計で103件。台風が35件、降雹・強風・大雨が65件、降霜が3件となっている。
- （図右）被害金額は、過去30年間合計で2,179百万円。台風が1,359百万円、降雹・強風・大雨が805百万円、降霜が15百万円となっている。
- 上記の各災害における被害金額においては、台風では調査した8品目の中で3番目となっている。

災害種類ごとの件数 (件)



■ 1. 台風 ■ 2. 降雹・強風・大雨 ■ 3. 降霜 ■ 4. 降雪 ■ 5. 落雷

災害種類ごとの被害金額 (百万円)

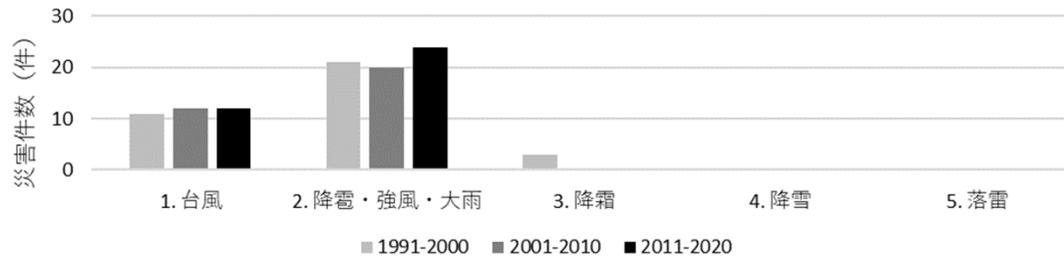


■ 1. 台風 ■ 2. 降雹・強風・大雨 ■ 3. 降霜 ■ 4. 降雪 ■ 5. 落雷

【災害別の10年ごと（1990年代・2000年代・2010年代）の傾向】

- （図左）災害件数について。年代順に、台風は、11件、12件、12件。降雹・強風・大雨は、21件、20件、24件。降霜は、3件、0件、0件。
- （図右の1）台風による被害金額は、1990年代が最も大きく990百万円、2000年代は185百万円。2010年代は184百万円。
- （図右の2）降雹・強風・大雨による被害金額は、1990年代が最も大きく578百万円、2000年代は60百万円。2010年代は167百万円。
- （図右の3）降霜による被害金額は、2010年代の15百万円のみ。
- 台風の強度が強まることが予測されており*1、被害の拡大が懸念される。

災害種類ごとの件数 10年ごとの変化



災害種類ごとの被害金額 10年ごとの変化

